取 扱 説 明 書

POF端面切削加工器

（型式：NICOM01）

この度は、当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。ご使用に際しては、
必ず本取扱説明書をお読み頂き、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。
又、お読みになりましたら、必ず保管してください。

日発販売株式会社

目　次

Ⅰ　ご使用の前に　.....2

Ⅱ　安全に使用して頂くために　.....2

Ⅲ　製品の仕様・特長

　１、　特長　.....3

　２、　主な仕様　.....3

　３、　製品の構造と各部の名称　.....4

Ⅳ　使用方法

　１、操作手順　.....5

　２、ダイヤモンドカッターの交換・削り位置の調整　.....6

　　２．１　　アタッチメントの取り外し方法　.....6

　　２．２　　ダイヤモンドカッターの脱着方法　.....6

３．切削切粉の除去　.....7

　　３－１切削作業状態(前面保護カバー装着時)の場合.....7

　　３－２前面保護カバー未装着時の場合.....7

Ⅴ　操作上の注意事項　.....8

Ⅵ　問い合わせ窓口.....8

Ⅰ．ご使用の前に

本製品はプラスチックファイバー用端面切削加工器です。プラスチックファイバーの端面を精密切削技術を用いて加工します。石英ファイバーの端面加工には使用できませんのでご注意ください。

Ⅱ．安全に使用して頂くために

⚠ 警告！

- 雨や水滴のかかる場所、腐食性のガスや液体のある場所、高温又は高湿の場所、爆発性雰囲気の中での使用、保管はしないでください。火災、故障発生、漏電の原因となります。
- アタッチメント、カッターの交換は電源を OFF にして電源プラグを抜き、カッターの回転が停止したのを確認してから行ってください。本体が作動し、けがをする原因となります。
- 加工作業は必ず前面保護カバー、背面カバーを取りつけてから行ってください。切削切粉が飛散して目のけがや指などの巻き込まれの恐れがあります。
- 変形、音、振動等の異常を感じた場合、水がかかった場合は使用を停止し、当社まで修理・点検を依頼してください。

⚠ 注意！

- 光通信用プラスチックファイバー以外のものは挿入しないでください。けが、故障の原因となります。
- 動作中にはカッターには絶対に手を触れないようにしてください。巻き込まれ等のけがをする恐れがあります。
- 振動を加えたり、落下させたりしないでください。故障の原因となります。
- ACアダプターと本体の接続は、ACアダプターのプラグを持って行ってください。無理にコードを引っ張ると故障の原因になります。
- ACアダプターに重いものを載せるなど、負荷をかけないでください。故障の原因になります。
- 使用時は必ずACアダプターに明記の指定電源でお使いください。
- モーターの分解、また修理・改造はしないでください。感電、けが、火災の恐れがあります。
- 未使用時は電源スイッチを切り、ACアダプターをコンセントからはずしておいてください。

Ⅲ. 製品の仕様・特長

1、特長

フェルール又は、コネクタに取り付けられた、プラスチックファイバーを加工部に挿入し、端面を切削加工します。
別のアタッチメント(オプション)に交換することによりさまざまな形状のフェルール、もしくはコネクタに対応できます。又、別のカッター(オプション)に交換することにより、さまざまな形状に加工することができます。
プラスチックファイバーのみ加工する場合は当社までご相談ください。

加工できる材質:樹脂、光通信用のプラスチックファイバー、真鍮、アルミニウム
※樹脂以外の材質はカッターの消耗が激しくなります。上記以外の材質は別途ご相談ください。

2、主な仕様

■本体仕様

- 消費電力　20W
- 入力電源　DC5V　単相　　4A
- 使用環境温度:10℃～40℃
- 寸法　:W79xH107xD128mm(突起部を除く)
- 重量　:約 980g　(本体のみ)
- 筐体:黒色アルマイト処理
- ヒューズ　3.15A　250V　　タイムラグ型

■ACアダプター仕様

- コード長:2m
- 入力電圧　　90V～132VAC
- 入力電流　　0.6A
- 使用環境温度　　10℃～40℃
- 出力電圧　　DC5V
- 出力電流　　最大 4A

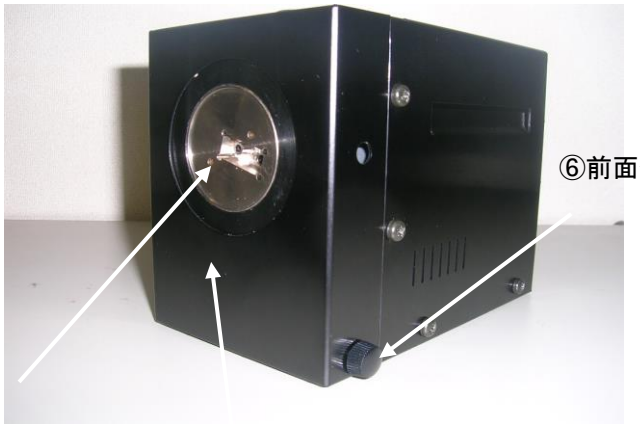
■標準品　(納入時には次の仕様のものが標準として本体に取り付けてあります。)

- アタッチメント(F07、F05 共用)
- ダイヤモンドカッター

■付属品

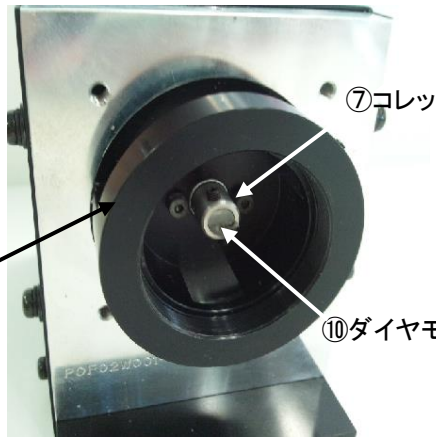
- 3㎜ 六角ﾚﾝﾁ

3、製品の構造と各部の名称



⑨ｱﾀｯﾁﾒﾝﾄ　　⑤前面保護ｶﾊﾞｰ

① LEDブラケット
② 電源スイッチ
③ ヒューズホルダー
④ AC アダプター用プラグ口
⑤ 前面保護カバー
⑥ 前面保護カバー締結用ネジ(3 か所)
⑦ コレット
⑧ ホルダー
⑨ アタッチメント
⑩ ダイヤモンドカッター(工具)



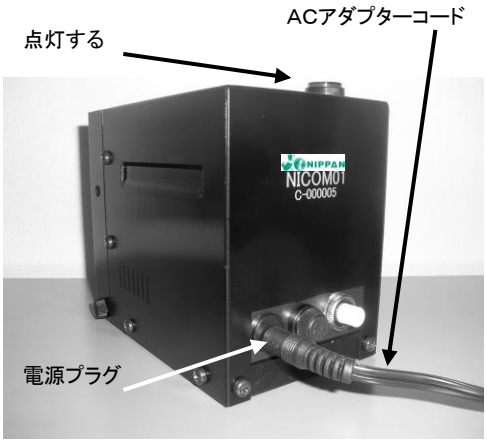
[前面保護カバーとアタッチメントをと取り外した状態]

Ⅳ. 使用方法

1、操作手順

※　納入時にはダイヤモンドカッターとアタッチメントは取り付けられています。
アタッチメントは加工位置に無い事がありますので、調整をお願いします。

① AC 電源にACアダプターのプラグを差込みます。同時にACアダプターからの
プラグを本体のジャックに差し込みます。



② 電源スイッチを押します。
同時にLEDブラケットが点灯します。

③ ダイヤモンドカッターが回転し、
加工準備状態となります。

④ アタッチメントの加工穴に「フェルール又はコネクタに取り付けられたプラスチックファイバー」をアタッチメントの奥に
突き当たるまでゆっくり挿入します。
突き当たれば加工終了です。

例　2 芯の時

⑤ 2 芯の場合は，④の作業を行った後、一度コネクタを抜き、180度回転し④の作業を再度行います。（1回で1芯の加工を行います）

2、ダイヤモンドカッターの交換・削り位置の調整

アタッチメントの役割・・・ダイヤモンドカッター先端とプラスチックファイバー端面との位置決めをします。
ダイヤモンドカッターの役割・・・プラスチックファイバーの端面を切削加工します。

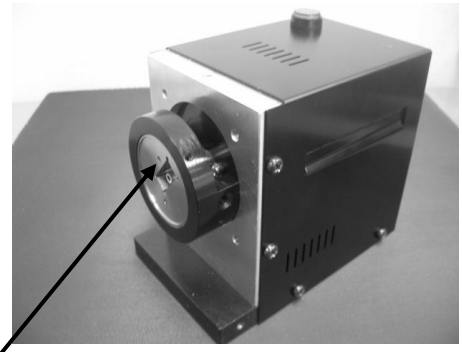
2．1　アタッチメントの取り外し方法

1)　前面保護カバーを外します。(写真1)
ホルダの外周部にある六角穴付きとめネジ(a)
を緩めます。(穴寸法:M3)

2)　アタッチメントの穴(b)に付属の六角レンチ等を差込み
緩めます。・・反時計方向に回す

※　1 回転で 0.5mm アタッチメントが前後に移動します。

1



2．2　ダイヤモンドカッターの脱着方法

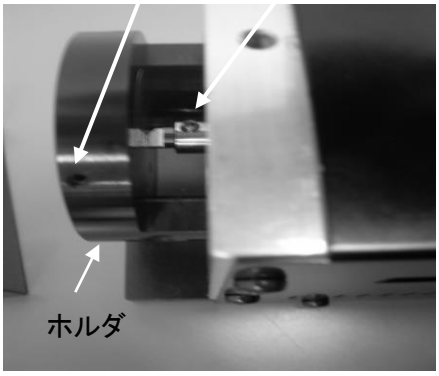
※ダイヤモンドカッターの刃先には
十分注意して取扱いください。

ダイヤモンドカッターを取り外す時

前述のアタッチメントの取り外し方法要領で
アタッチメントを外します。

1)　写真2の(c)の六角穴付きとめネジを緩め、
ダイヤモンドカッターを取り出して下さい。

2



ダイヤモンドカッターを取り付ける時

1)　写真2の(c)の六角穴付きとめネジが緩んでいる事を確認し、
ダイヤモンドカッターを挿入してください。その際、ダイヤモンドカッターの平面に
ネジが当たるようにしてください。

2)　取り外してあるアタッチメントを刃先に当たる直前まで回し入れてください。

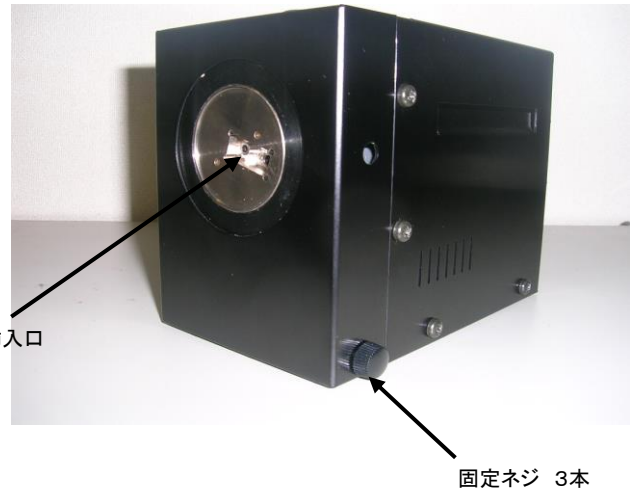
3)　ホルダ外周部にある写真2の(a)の六角穴付き止めネジをしっかりと締め、
ホルダとアタッチメントを固定してください。
その時、ネジを締めるときは大きい力で締めつけないでください。

3. 切削切粉の除去

切削切粉の除去は前面保護カバーを装着時の時と未装着の時では方法が異なります。
装着時は切削作業状態でのダイヤモンドカッターの切削切粉の除去であり、未装着時は作業後の切削切粉の除去となります。

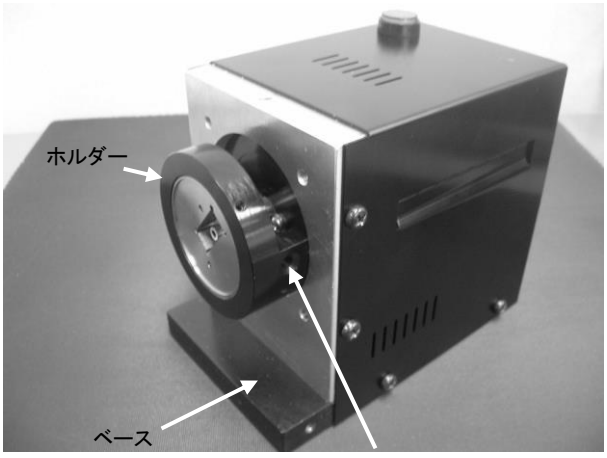
3－1　切削作業状態(前面保護カバー装着時)の場合

写真のようにアタッチメントの
加工品挿入口よりエアブロー剤のスプレー缶の
ノズルを挿入し、ダイヤモンドカッターの
切削切粉を除去してください。



3－2　前面保護カバー未装着時の場合
※切削作業は絶対にしないでください

1）　本作業は必ず電源を OFF にし、AC アダプター電源プラグを
　　外してから実施してください。
2）　前面保護カバーを止めている固定ネジを
　　外してください・・・3 本
3）　ホルダーの右側面の穴から
　　エアブロー剤のスプレー缶の
　　ノズルを挿入し工具の切削切粉を
　　除去してください。
4）　ベース面に残した切削切粉も同様に除去します。
5）　作業は加工作業場以外の切削切粉が出ても
　　良い場所で行ってください。



Ⅴ. 操作上の注意事項

- プラスチックファイバー、フェルール又はコネクタ付きのプラスチックファイバー以外は、挿入しないでください。
- プラスチックファイバーは連続的にゆっくり挿入し、無理に押し込まないでください。
- 作業中、切削切粉がダイヤモンドカッターに付着することがありますので、500 端末程度を目安として加工した後、切削切粉をエアブロー等で除去してください。

Ⅵ. 問い合わせ窓口

ご使用中に異常が発生した場合は、使用を停止し下記までご連絡ください。
尚、連絡時は電話番号を良く確認の上お間違いのないようにご注意ください。

【問い合わせ窓口】

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町 23　日土地山下町ビル 13･14 階
日発販売株式会社　産業インフラ営業本部　機械･装置営業部
tel : 045-227-8421　fax: 045-227-8425

保守部品に関して

特殊形状の工具に関しては特注となります。
標準品は下記になりますのでご指示ください。
●POF09B200-01　単結晶ダイヤ刃　平面加工用

尚、特殊刃の場合は POF 端面切削加工器の背面カバーに刻印表示した製造番号をご連絡ください。
標準刃か不明のときは上記製造番号の連絡をお願いします。